



17-065

経済産業大臣指定伝統的工芸品
京扇子・京うちわには伝統マークを使った
伝統証紙が貼られています。

マンガものしり講座

よくわかる
京扇子・京うちわ



マンガものしり講座

よくわかる

京扇子・京うちわ

目次

京扇子編	4
人生を彩る扇子	19
京うちわ編	20
京扇子・京うちわの歴史	
京扇子編	26
京うちわ編	30
京の祭りを彩る扇子・うちわ	33
京扇子京うちわクイズ	34

マンガものしり講座

よくわかる

京扇子・京うちわ



京扇子編

わたし
私、あんず
しょうがこう ねんせい
小学校六年生

きょうは

マリちゃん

ミントくん

キナコ

と一緒に

ペー太くん

きょうせんす
京扇子について
しらべ
調べるため

せんすや
扇子屋さんに
やつて来ました！

せんすや
扇子屋さんの
ご主人、歌子さん

きょうせんす
京扇子について
いろんなことを
おし
教えてもらいます

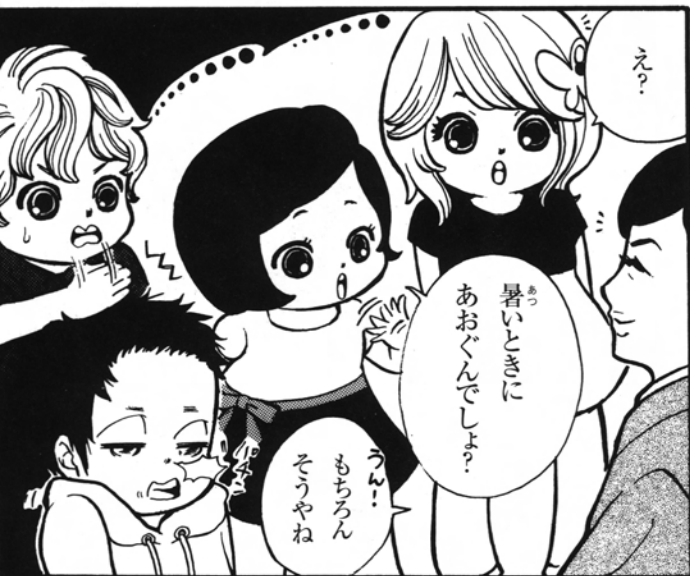
ようこそ



いろいろな種類の扇子があるやねー



扇子屋さんって はじめて 入ったけど...



みんなは扇子を どんなときに使う?



でもほかにも、 いろんなシーンで 使われるのよ

たとえば...

茶道 (ちやうだう)

舞 (まい)

結婚式 (けっこんしき)

扇子をひきぎ前に置くことで、謙譲の意をあらわしたり

扇子をいろいろなものに見立てて使います

人形には豆扇を

落語 (らくご)

扇を

狂言 (きやうげん)

能 (のう)

投扇興 (とうせんきやう)

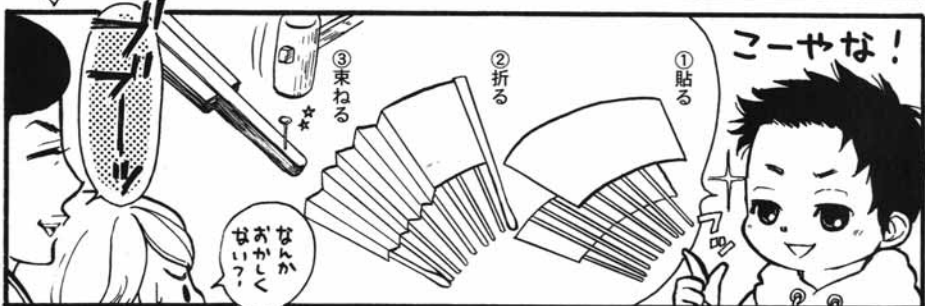
扇子を投げて的(め)を落とし、扇(あふ)と蝶(ちょう)の落ちた形で点数が決まる江戸時代からの遊びです

あ、おもしろい

あ、おもしろい

あ、おもしろい

こんばんは



※伝統的工芸品：平成十六年八月現在で、経済産業大臣が指定する伝統的工芸品は全国で二〇六品目



親骨作り
からはじめます

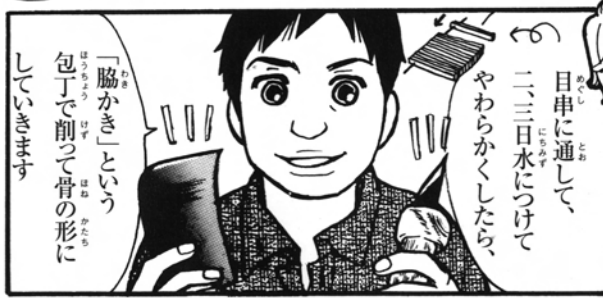
はば割りした竹を
薄くへいで(薄く
削ること)竹の厚みを
ととのえます

これが
骨の原型に
なります



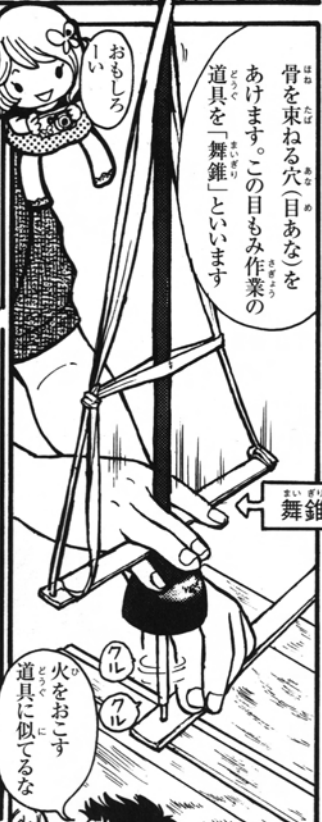
まずは
「扇骨」

うちでは、
扇子の骨の
部分を
作ります



「脇かき」という
包丁で削って骨の形に
していきます

目串に通して、
二、三日水につけて
やわらかくしたり、

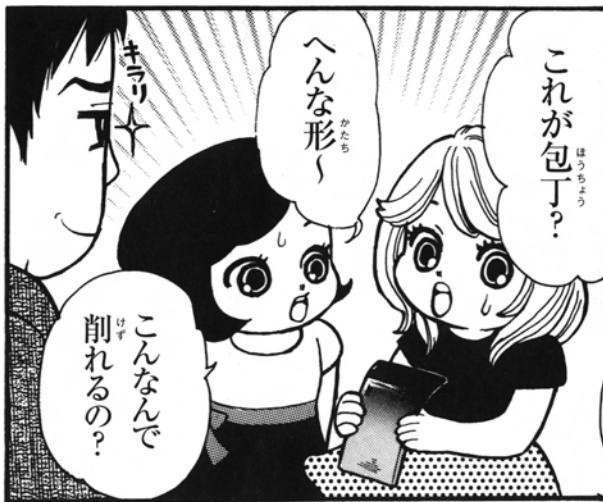


骨を束ねる穴(目あな)を
あけます。この目もみ作業の
道具を「舞錐」といいます

おもしろい

まい 舞錐

火をおこす
道具に似てるな

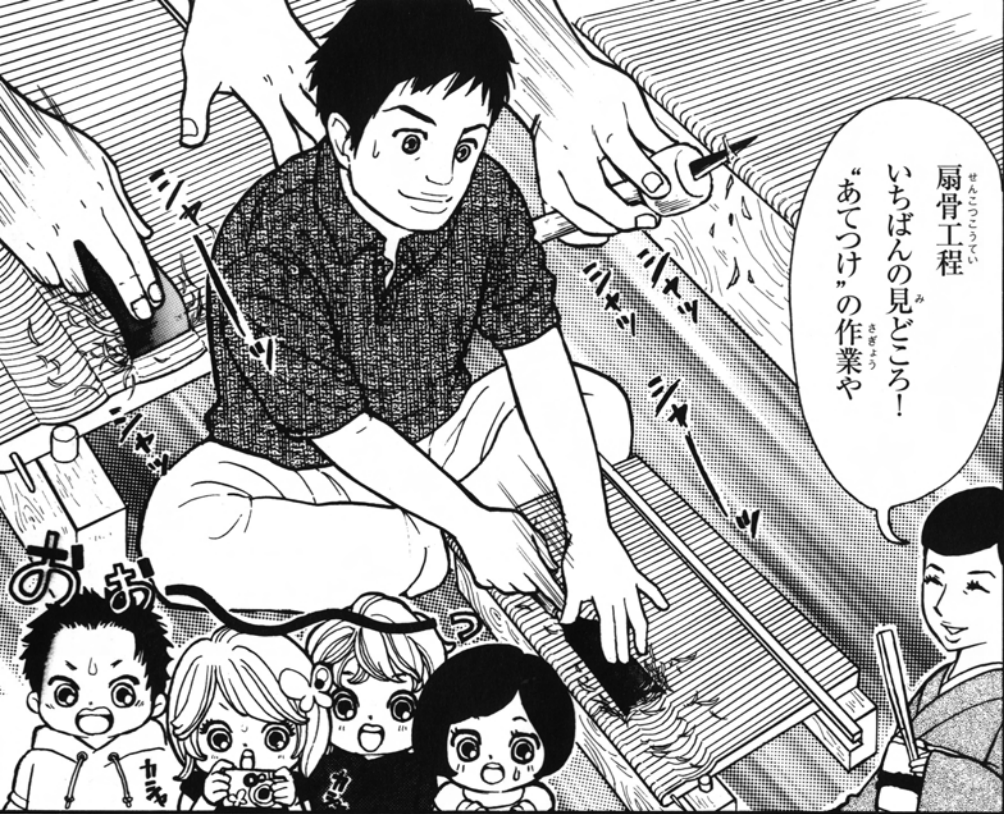


へんな形

これが包丁?

こんなに
削れるの?

キラリ



扇骨工程
いちばんの見どころ！
“あてつけ”の作業や

おお



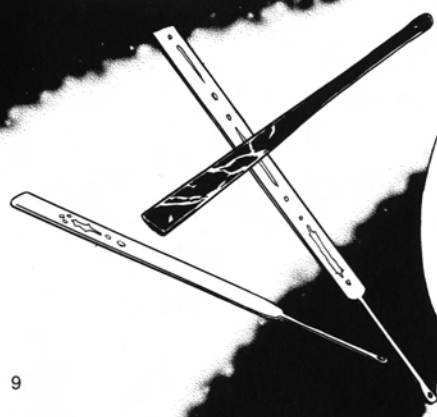
青みを取るために
白干したあと、
磨きに入ります

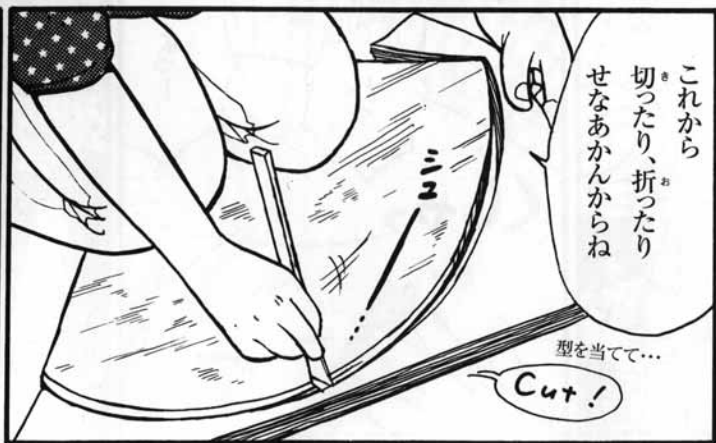
これは猪の牙で
できている
「猪牙」とい
う道具



職人技やな

必要であれば
塗りや彫りが
施され









ほかにも
鹿の皮にのせた箔を
竹べらで切って、

細かい粒
(すなご)に
してのせたり
もします

くしやみせら
格んぞで



わー
スゴイ!



絵(上絵)は、
※にかわを混ぜた
絵の具で描かれます

※にかわ・獣や魚の皮・骨などを水で煮沸し、濃縮・冷却し、凝固させたもの。接着剤・染色などに用いる。



「手描き」

「はん木つき」

これが「かすみ」

「かた刷り」

「色引き」

いろいろな
模様があります



まず、中骨の入り口開けをします

竹べらで紙のまん中を割っていきまます



お次は「折り加工」ね

扇面に折り目をつけるのと、骨の入り穴をあける
“中差し”作業です

穴あける!?



はじめから順に:

はやつ!



湿らした地紙を折り型で挟んで:

折り型

地紙

折りやすくするし、絵が割れへんようにもなるんや

湿らす? 湿らす? なんて?



“折り型”は何枚も和紙を重ねて糊で強度を出した型なんです

これも私が作ってます。ぎょうさん種類があります



何枚か重ねて拍子木で形をととのえたあと

湿気が残ってるうちに木わくにに入れて数時間

その後取り出して乾かします

※七十間・扇子の骨数を「間」と数える。通常は五間から六十間くらいまで



これ、私が作った
※七十間の扇子用
の折り型です！



でも、扇骨屋
さんに七十間も
骨をよう作らん
言われて…



間数の多い扇子は
手にしっくりなじんで、
風もしなやかなんよ



折りでいちばん大事
なのは、絵に傷をつけん
ようにすること

へんな場所に
折り目がついたら
台なしやろ？

描かれた絵を
いちばんええ状態に
するんが私らの
仕事ですわ



こうやって骨の入る
穴をあけてやるんが
中差しです



一度、拍子木で
形をととのえたら、
万切り包丁で
決められた
大きさに切つて…

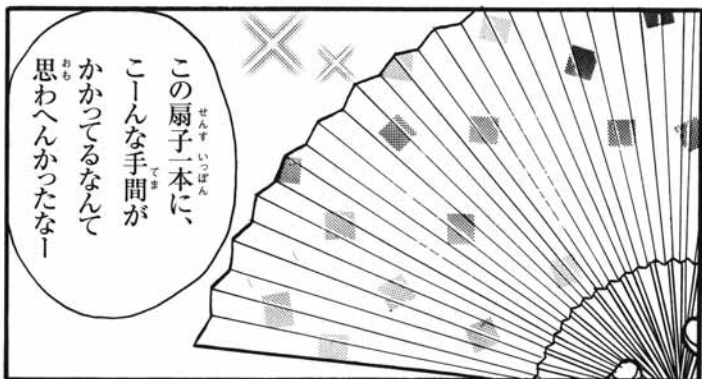
次はいよいよ「仕上げ」やで



ほな次は
“中差し”







この扇子一本に、
こーんな手間が
かかてるなんて
思わへんかったなー



いろんな職人さん
の手を渡つて最後に
うちのところに
来たんやな

多分、
この扇子は
職人さん
の手を渡つて
最後に
うちのところに
来たんやな



おしまい



ほな、帰つて
みんなで投扇興でも
して遊ばか!

ヤッー！

人生を彩る扇子

生後一カ月、初めてのお宮詣りで神様へ扇を奉納することには始まり、かつては今以上に人生の節目節目に扇子が登場していました。

七五三詣でも子どもたちは童用扇子を持っていました。京都では十三歳の十三詣りを境に、扇子も大人用に変わったそうです。

結納前に交換する扇子は、新郎に「白扇」、新婦に「金銀扇」を贈ります。自分が使っている扇子に自分の心をこめて相手に託す、という平安時代からの風習にもとづいたもの。また婚礼のとき新婦が持つ扇子は、災いから身を守る魔除けの意味もあるそうです。

一方、家を建てる時に行われる「上棟式」では、扇子を大黒柱に取りつけます。扇子は形から末広ともいわれ、この家が末永く栄えるようにとの意味があります。

還暦(六十歳)、古希(七十歳)などの節目を祝うときに、披露の扇子を配るのも日本ならではの風習。

そして、葬儀などの不祝儀には鈍色の扇子を携え、二度と凶事が起こらないよう、その場限りで捨てます。



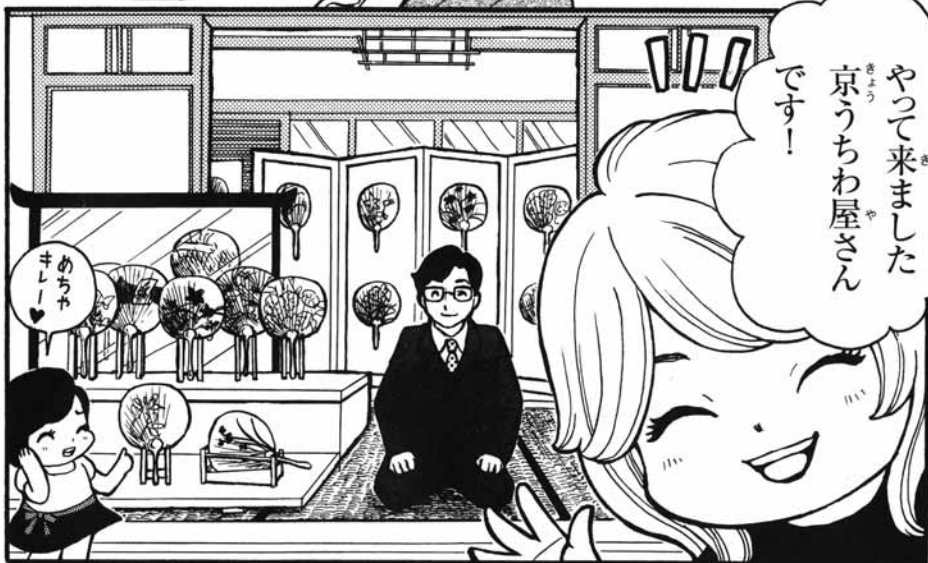
歌子さんに

あんずちゃん、マリちゃん、
扇子が気に入ったんやったら、
京うちわも調べてみたら？

おもしろい
思うよ

つて言われて…

やって来ました
京うちわ屋さん
です！



めっちゃ
キレ！♡

京うちわの特徴は、
まず「挿し柄」やと
いうこと

それと、
なんととっても
装飾性にあります

京うちわ
店主・京之助さん



うちわの骨は、竹の繊維にそって割っていくので、質のいちばんよい部分を使わなければいけません

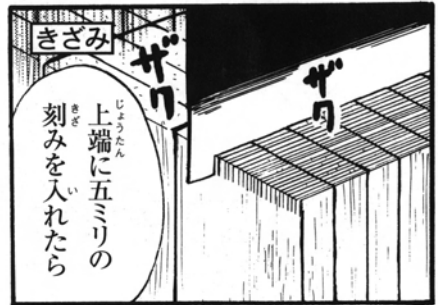
寒冷地で四、五年育った竹の、節の長い部分を使います。片風をうけたり、傾斜地で育ったりしたものはだめ。

曲がったり繊維がねじれていたりするので

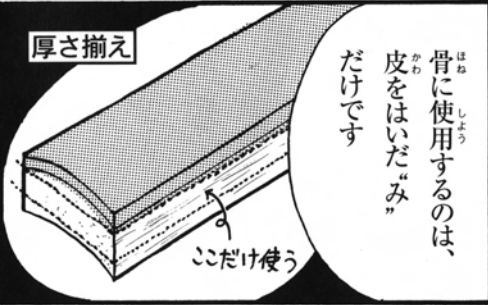


扇子同様、分業で作られます

まずは骨作りから



きざみ
上端に五ミリの刻みを入れたら



厚さ揃え
骨に使用するのは、皮をはいだみみだけです



もみ

結構、力がいらいますよ

おー
バラバラになってきた!

繊維にそってもみながら割っていきます





紙と骨を合わせる
作業のはじまりです

まず「仮張り」
いうて薄い紙に、骨になる
細竹を放射状に糊づけ
していきます

骨数が多い
のも京うちわの
特徴やね

次に裏側の
うちわ紙を貼って
(裏張り)

糊が乾いたら水で
湿らせて仮張りを
はがします(めくり)



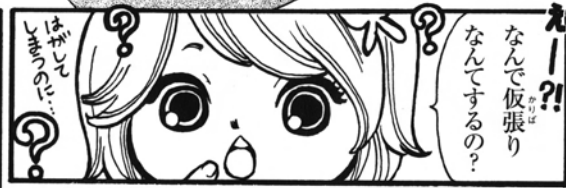
これに糊をつけて
「仮張り」しよう。



骨に糊をつけ、表の
紙を貼ります(合わせ)

紙どうしがくっついて
いないことで骨と骨との間に
空間ができ、持ったときの
軽やかな感触が生まれます

これも京うちわ
の特徴なんやな!



えー?!
なんで仮張り
なんてするの?



仮張りをすることで、
たくさん骨が一つの
面になるやろ?

面

面として扱うことで、
骨本すつに貼っていく
より、薄く均二に糊をつけ
られるし、ゆがみのない
きれいなうちわ面が
できるんや



障子のさんだけに糊つ
けるのと同じやな

大率仕事
はんやぞ!

そっか



柄を挿す部分に紙と絹を合わせて貼ります(元板付け)



念付け

骨のきわに念べらで筋を付けます

この作業によって紙がのびるため、気持ちよくうちわがしなつてくれます

念付け前



ふちがはがれないようまわりに薄いみつまた和紙を貼ります(へり取り)



決まった大きさにカットし(なり廻し)



最後に、糊をつけた柄をつけて…

この、柄を後から取り付ける「挿し柄」のスタイルも京うちわ独特のものです



おしまい



京扇の歴史

扇子は京都生まれ
その歴史は古く、平安時代にまで
さかのぼります。

伝統ある
京扇子・京うちわの
歴史を
探ってみよう！



紙が貴重品であった当時、記録用紙の代わりに
使用した※木簡を綴じ合わせたものから

最初の扇(檜扇)が
生まれたといわれています。



檜扇は、宮中の女性が
つねに手にするようになり、

そしてこの頃、「端端」という
紙扇も作られました。

平安時代中期には
美しい絵が
彩られるようになりました。



竹や木を骨として
片面に紙を貼ったもので
「夏扇」ともいふんやて！



※木簡・長さ三〇センチくらいの細長い経木状のもの
※檜扇・京都東寺の千手観音像の腕の中から発見されたものが最古の檜扇といわれる
※端扇・開いた形が端扇の羽を広げた姿に似ているところからこう呼ばれた

平安時代後期になると、骨に透かし彫りをした「皆彫骨」や「透扇」が出現しました。

骨がまる見えだ〜っ

しかし、まだ朝廷・貴族の服飾品や遊芸扇、また僧侶・神職たちの儀式用としてのもので、庶民の使用は禁じられていました。

鎌倉時代になると、禅僧らによって日本の扇子(倭扇)が中国へ。

また初めて「垂げの糸」と呼ばれる飾りが登場。

一般庶民へ扇子の使用が許可されたのは室町時代。

日本の扇子は中国で

変化をとげ、その唐扇が

日本へ逆輸入されました。

唐扇は表裏に紙を貼り、扇骨が見えないよう改良されたんや。

この唐扇にならった両面貼りの扇子が日本でも作られるようになりました。



この時代に生まれた三様式が、日本の紙扇の形式を決定することに

なつたのです。



しずめおり
鎮折



ほんぼり
雪洞



すえひろ
ちゆうけい
末広・中啓

江戸時代に入ると、

扇子作りは、冠、烏帽子

作りとともに「京の三職」と

して栄え、広く庶民の

日常生活へ普及しました。



各家元の好扇が生まれました。

能楽・狂言では必ず用いられ、茶道・香道にも





京都の扇商 塩谷平次郎がアメリカへ大量輸出するなど世界へ広まったんや

その後も発展を続けた京扇子は、江戸後期には海外市場へ進出するまでになりました。

トレビアーン

また、ヨーロッパでは、布を貼った「絹扇」へ発展し、高級品として貴婦人を華やかに飾りました。



明治三十四年（一九〇一）に開催されたパリ万国博覧会への出展がきっかけで、京扇子の伝統美は多くの欧米人を魅了します。



輸出の好調は大正時代中期まで続きました。

京都で生まれた扇子は、現在、日本中国、スペインで作られ、世界中で愛されています。

一方、うちわの起源は

さらにさかのぼり、

中国の周の時代(紀元前三世紀)には、
すでに存在していたといわれています。

日本へ伝わったのは、
六〜七世紀頃。

この頃、エジプトラムセス二世の

墓地壁画にも描かれていて、

中国からエジプトへ伝わったものと

考えられています。

涼をとるだけでなく、
祭礼や貴人女性が顔を隠すために
用いられました。

魔除けの意味もあって、
儀礼用、装飾用として
発展したらしいで

「扇」と呼ばれて、
天皇即位式の調度にも
使われていたそうや

高松塚古墳

女子群像

伝来してまもない頃には神事(しんじ)に
平安時代には中国同様(ちゆうごくどうよう)貴人(きじん)が顔(かお)を隠(かく)すために



また戦国時代(せんごくじだい)に
なると武将(ぶしょう)の軍配(ぐんぱい)や家臣(かしん)への褒美(ほうび)として



うちわの用途(ようど)は
時代(じだい)とともに
変化(へんか)を遂(た)げました。

『鳥獣戯画(ちゆうじゆうぎが)』に描(えが)かれた

「あじろうちわ」は、
江戸時代(えどじだい)までも使(つか)われ

東南アジア(とうなんあじあ)や西アジア(せいあじあ)などの
広い地域(ひろいちいき)でも、涼(すず)をとったり
虫(むし)を追(お)い払(は)ったり、
さらには邪気(じやくき)や悪霊(あくれい)を
払(は)うものとして
使(つか)われてきました。



今日の日本(けふのにっぽん)の
うちわのルーツは、

中国月扇(ちゆうごくげうせん)



さらには邪気(じやくき)や悪霊(あくれい)を
払(は)うものとして
使(つか)われてきました。



南方系葉扇(なんぽうけいえせん)

朝鮮団扇(ちゆうせんだんせん)



京(きょう)うちわは
朝鮮(ちゆうせん)団扇(だんせん)の流れ(なごみ)をくみ、
十四(じゅうし)世紀(せいき)に西(せい)日本(にっぽん)に
もたらされ、京都(きょうと)に
伝わ(たづな)ったものと
考え(かんが)えられてまーす。

中国月扇(ちゆうごくげうせん)
中国(ちゆうごく)系(けい)葉扇(えせん)
朝鮮(ちゆうせん)団扇(だんせん)
の二(に)系統(けいとう)がありまーす。

※鳥獣戯画・京都高山寺が所蔵する鎌倉時代初期の絵巻。兔・猿・狐・狸などの遊戯の姿を描いたもの。国宝

江戸時代には、京うちわの特徴である「挿し柄」の技法を用いた「御所うちわ」も登場。各地で作られるようになったうちわは、

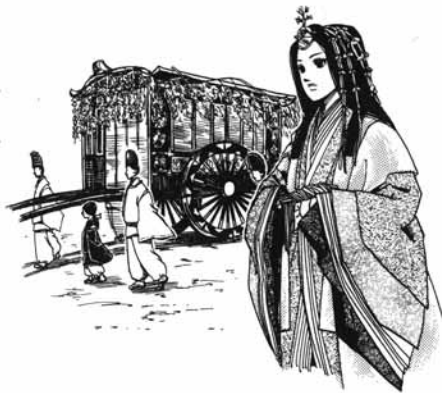
女性のファッションとして好まれたり、名産品として贈答やみやげにもよろこばれました。

時を経て、今日もなお創作され続け、京うちわは、

千年の都で育まれたにぎわしく、地方には見られない、繊細優美な姿を現代に伝えています。



京の祭りを彩る扇子・うちわ



葵祭

あおいまつり

5月15日(上賀茂神社、下鴨神社)

五穀豊穡を祈願する、平安から続く祭り。十二単をまとった祭りのヒロイン齋王代は、美しい松扇を手には、藤の花で飾られた御所車にのり、御所から下鴨神社、上賀茂神社へと従者の行列にかまれば進みます。



三船祭

みふねまつり

5月第3日曜日(車折神社)

三船祭の奉納行事の一つ「扇流し」。昔、足利将軍が嵐山近くの天龍寺へ参詣の際、おともの童子が扇を誤って川に落したところ、扇が川面を流れる優美な様子に将軍がたいそう喜ばれたことから、以後、おともの人々が競って扇を川に流したという故事によるものです。



祇園祭

ぎおんまつり

7月1日〜31日(八坂神社)

祭り最高の盛り上がりは、音頭取のその山鉦を動かすのは、音頭取の手に翻る扇です。鉦や笛、太鼓で囃し、荒ぶる疫神(怨霊)を払い、鎮めるといいます。そして稚児の横には、うちわを持った禿が控えます。

大文字送り火

だいもんじおくりび

8月16日夜8時から
正式には「五山の送り火」とい、京都の三方をかむ山々に「大文字」「妙法」「船形」「左大文字」「鳥居形」が次々と点火されます。精霊を送る盆行事の一つで、浴衣姿にうちわを持つ見物客も多く、京都の夏の風物詩です。





京扇子 京うちわクイズ

【Q1】

最古の扇子は、京都のある寺院の千手観音立像の腕の中から発見されました。

さて、その寺院とは次のうちどれ？

- ① 清水寺
- ② 東寺
- ③ 延暦寺

【Q2】

次のうち、どちらが「京うちわ」と呼ばれるものでしょう？

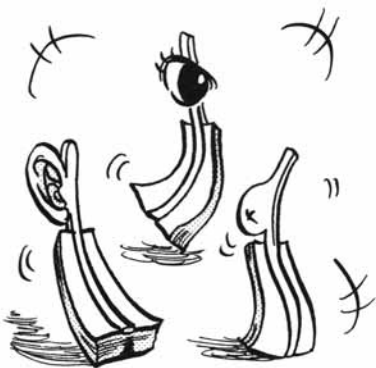
- ①
- ②



【Q3】

扇子の「要」の部分には、別名なんと呼ばれるのでしょうか？

- ① 目
- ② 腹
- ③ 耳



答え

①①②東寺

◆扇子は、平安時代初めに木簡から派生、京都で創られたといわれています。東寺で発見された検扇には、元慶元年(八十七年)の年号が記されています。

①②②

◆京うちわは、面と把手が別々に作られ、細骨を一本づつ放射線状に並べ、後から柄をつけた「挿し柄」が特徴です。

①③①目

◆肝と心(腎)は、体の大切なところ、また扇の要も織るために大切なところです。その二つの大切なところをあわせて、とても重要なことを「肝心(肝腎要)」といいます。

【Q4】

江戸の元禄時代、うちわはファッションとしても女性に人気がありました。量産するために用いられた方法は次のうちどれでしょう？

- (1) 海外輸入 (2) 工場生産 (3) 木版

【Q5】

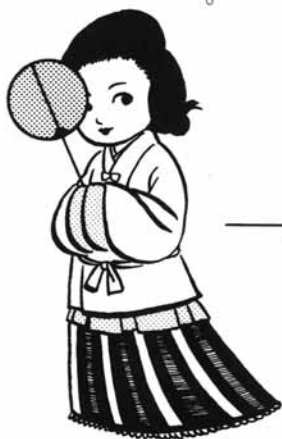
今でも扇子が作られている国は、日本、中国ともうひとつはどこでしょう？

- (1) フランス (2) スペイン (3) イタリア

【Q6】

奈良明日香村の「高松塚古墳」の壁画には、貴婦人がうちわをもっている姿が描かれています。このころのうちの役目は？

- (1) 人を呼ぶ (2) 顔を隠す (3) ものをのせる

**【Q4】③木版**

◆当時の浮世絵にも「虫狩り」「盆踊り」「観劇」などの場面で、うちわを手にする女性が多く描かれています。

【Q5】②スペイン

◆扇子は十三世紀頃には中国へ輸出されました。インドを経て遠くヨーロッパに伝えられ、ルイ王朝を華やかに彩りました。

【Q6】②顔を隠す

◆当時は、貴族が自分の顔をかざすための道具として使われ、「隠」と呼ばれていました。

【Q7】

武将は「軍配」や「軍扇」で指揮をとっていました。

「軍扇」は扇骨のある素材にして、

護身用にも使っていました。さてその素材とは？

- (1)木 (2)鉄 (3)土

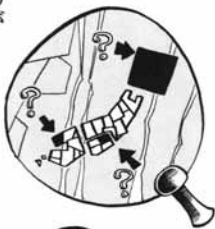
【Q8】

日本各地には、うちわの産地が多くあります。

三大産地と呼ばれているのは、京うちわ、

房州うちわ(千葉県)ともうひとつは次のうちどこ？

- (1)香川県の丸亀うちわ
(2)北海道の北海うちわ
(3)長崎県の出島うちわ

**【Q9】**

「舞扇」の骨には、あるものが

入っています。それは何でしょう？

- (1)お香 (2)砂 (3)金属

**答え**

【Q7】(2)鉄

◆「鉄扇」とも呼ばれ、勝ち戦を祈るための「金銀日月星」などが描かれました。時代を経て護身用・装飾用となっていました。

【Q8】(1)香川県の丸亀うちわ

◆そのほかにも、佐渡うちわ、岐阜うちわ、奈良うちわなど、さまざまな歴史や特色を持った産地があります。

【Q9】(3)金属

◆舞で、扇子を投げたときに、くるっとかえるようにするため重りとして金属を入れます。

【Q10】

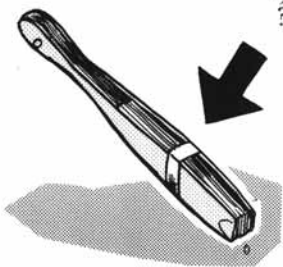
「茶に行かば、冬も扇を忘るるな」と
言った人は誰でしょう？

- ① 豊臣秀吉
- ② 坂本龍馬
- ③ 千利休

【Q11】

扇子を買ったときについている
この紙をなんとというでしょう？

- ① セメ紙
- ② 留め紙
- ③ おまけ紙



【Q12】

僧侶が儀式に際して持つ、
先が開いた扇子のことをなんと呼ぶでしょう？

- ① 豆扇
- ② 白檀扇
- ③ 中啓



【Q10】③千利休

◆茶席では、膝前に扇子を置き、
あいさつをするほか、茶道修練
のために必ず所持します。

【Q11】①セメ紙

◆使ったあと必ずとつけてお
くと扇子が長持ちします。

【Q12】③中啓

◆閉じたとき、先(末)が広がっ
ていることから「末広」ともい
います。このことから、扇子を「末
広」とも呼びます。

〔編集後記〕

このたび京都精華大学の協力を得て、伝統的工芸品というより千年を超える生活工芸品としての京扇子・京うちわの存在を一層広く多くの方々に知って頂けるガイドブックを手にすることが出来ました。子どもたちは元より、おとなの方々にも目を通して頂き、歴史や工程を知るとともに、京扇子・京うちわの更に新たな使い方や役割をも思いつくヒントになれば幸いです。また、全国で二百品目を超える伝統的工芸品の児童生徒向け資料作りのキッカケとなれば嬉しいことです。限られた期間で作画を担当頂いた中空朋美さんの労を謝するとともに、作画監修を賜った同大学・竹宮恵子教授にも厚く御礼を申し上げます。

京都扇子団扇商工協同組合
京扇子・京うちわマンガガイドブック制作委員会

〔取材協力〕

(株)阿以波梅幸(株)大西京扇堂、嶋田重吉、清水能信、
(有)十松屋福井扇舗(有)西野工房、吉村勝治、米原伸治、
(敬称略、五十音順)

〔参考資料〕

日本の扇 中村清兄(河原書店)
扇と扇絵 中村清兄(河原書店)
日本のうちわ(岐阜市歴史博物館)
日本の美術 1 No.320 扇面画(至文堂)
日本の美術 2 No.321 扇面画(至文堂)
日本の技⑤古都御欄の技(集英社)
日本の造形 3 紙折(吉田光邦(淡交社))
季刊銀花第43号(文化出版局)
扇の草子の研究(安原眞琴(ベリかん社))
京遊団扇(光村推古書院)
京都の祭り暦(小学館)
世界服飾史(美術出版社)

「マンガものしり講座 よくわかる 京扇子・京うちわ」
平成17年5月第1刷発行

発行/京都扇子団扇商工協同組合
監修/京都扇子団扇商工協同組合
作画監修/京都精華大学芸術学部教授 竹宮恵子
作画/京都精華大学芸術学部マンガ学科ストーリーマンガコース
中空朋美、濱田麻衣子、橋口智映
編集/京都精華大学表現研究機構・研究事業部

京扇子・京うちわのできるまで



京扇子・京うちわの種類と用途

京扇子	薄板を綴ったもの	白檀扇 びやくたんせん 檜扇 ひおうぎ	招涼・装飾用 儀式・装飾用
	紙を貼ったもの	夏扇 なつせん	招涼・装飾用
		茶扇 ちゃせん	茶道用・装飾用
		舞扇 まいぶづせ	舞踊用・装飾用
		祝儀扇 しゆぎせん	冠婚葬祭用
		豆扇 まめせん	人形用・装飾用
		能扇 のうぶづせ	能・狂言用・装飾用
		鉄扇 てっせん	装飾用
		有職扇 ゆうそくせん	儀式・装飾用
		香扇 こうかうぎ	香道用
鞠扇 まりぶづせ	蹴鞠の用具・装飾用		
京うちわ	絹・織布を貼ったもの (御所うちわとも呼ぶ)	絹扇 きぬせん	招涼・装飾用

伝統的工芸品とは…

- 生活に豊かさと潤いを与える工芸品です
- 100年以上前から今日まで続いているわが国の伝統的技術や技法で作られたものです
- 品質の維持や持味を出すため必要な部分が100年以上前から今日まで伝統的に使用されてきた材料でできています
- 京扇子、京うちわは昭和52年10月に伝統的工芸品として通商産業大臣より指定されました



京都扇子団扇商工協同組合

〒606-8343京都市左京区岡崎成勝寺町9番地の1京都市勤業館内KYOオフィス

TEL(075)761-3572 FAX(075)761-3573

ホームページアドレス //www.sensu-uchiwa.or.jp